

秋田県における米の放射性物質検査の概要 【平成28年産米】

平成28年8月
秋田県農林水産部

玄米検査 9月上～下旬

- 収穫・乾燥した玄米の「放射性物質濃度」を測定し、出荷制限の可否を判定
- 検査結果が判明するまで、当該地域の米の出荷自粛を依頼

検査区域

- 県内 **25カ所**（市町村単位に1カ所）
- 検査試料は、県奨励品種のうるち玄米

50Bq/kg超過～100Bq/kg以下

検査の強化(重点検査区域と同様に)

- 旧市町村ごとに全戸検査を実施

安全性の確認・公表

50Bq/kg
以下

100Bq/kg
以下

100Bq/kg
超過

出荷自粛の解除

出荷制限

制限解除は、管理計画により
管理・検査する体制が整備され
ることが条件